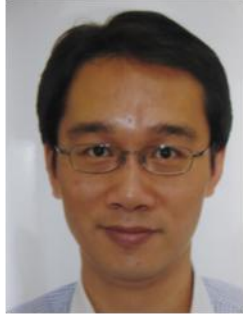


AUTOFORM JAPAN TECHNICAL TEAM

MEMBER PROFILE



BAS

国立台湾大学機械工学科卒業

日系自動車会社：車体/シャシー設計エンジニア経験

米系自動車会社：車両システムエンジニア/車両先行技術エンジニア経験

米系自動車会社日本におけるアジア太平洋事務所：プロジェクトマネジメントアナリスト経験

カナダ系自動車一次サプライヤー/車両軽量化ソリューション会社：アジアプロジェクトリーダーを経て現職

Special Award: 日本特許取得 P2008-126897A 車両車体軽量化構造

Certificate: Six Sigma Green Belt; APQP

Publications: Magnesium in Automobiles Application Trends and Advantages (国際マグネシウム協会)



HBT

5年間にわたる型設計経験

20年以上におよぶ板成形シミュレーション業務経験

1989年—1998年：国内研究所にて板成形シミュレーション開発（主に曲げ専用成形シミュレーション開発や「板成形シミュレーション研究会」に参加）

1998年：埼玉大学より博士（工学）取得（研究分野：曲げ加工機における応用板成形シミュレーション）

1998年—2000年：サプリーダとして、板成形シミュレーションの統合CAEシステムの基盤技術（Digital Die Design System）に関する国際共同プロジェクトに従事

2006年—2008年：国内板成形シミュレーションソフトウェア開発会社にて受託開発プロジェクト管理、成形シミュレーションソフトウェア販売技術を経て現職



ICT

2009年電気通信大学大学院知能機械工学科博士課程修了

現代自動車技術研究所研究チーム課長、生産技術担当テクニカルマネージャを経て現職

専門分野；連続体損傷力学、破壊力学、有限要素法による材料の動的破壊挙動および疲労挙動、製品開発での性能評価（衝突安全、振動騒音など）と生産要素技術（特に板成形部門）を結ぶ解析技術の開発.

最新論文；Low Velocity Impact Behavior of Aluminum Honeycomb Structures, *Advanced Composite Materials*, Volume 19, Number 1, 2010, pp 19-39 Effect of Short Fiber Reinforcement on the Fractures Toughness of Metal Matrix Composites, *Advanced Composite Materials*, Volume 19, Number 1, 2010, pp 41-53 Continuum Damage Modeling for Dynamic Fracture Toughness of Metal Matrix Composites, *Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering*, Vol. 3 (2009), No. 7, pp. 931-942



SDF

大手量産金型製作会社にてプレス成形デザイナー：ブランキング型、絞り型、トリム金型、成形工程およびカム構造など多数の板金金型設計業務経験

大手量産金型製作会社にて板金金型修正業務経験、統括責任者として国内外自動車メーカー向けプロジェクトに従事（主にドア、ボンネット、フェンダー、ボディサイド等プレス成形工程を担当）

金型構造及びパネル精度等品質管理技術者を経て現職

12年以上におよぶ板金金型エンジニアリング&コンサルティング業務経験（板金成形性検討、工程計画検討など）